

大学生のためのデータサイエンス（Ⅲ）問題解決編 ～事例で体験する価値創造のプロセス～

▶講座概要

これまで、「大学生のためのデータサイエンス（Ⅰ）」では、データサイエンス全般について概観して、現代社会におけるデータサイエンス、データ分析の基礎、コンピュータを用いたデータ分析、そして、その応用事例について説明してきました。また、「大学生のためのデータサイエンス（Ⅱ）」では、技術的により進んだ内容として、機械学習の応用事例、分類問題および回帰問題を紹介し、さらに、近年、発展の著しいニューラルネットワークを取り上げました。

「大学生のためのデータサイエンス（Ⅲ）」では、同（Ⅰ）と同（Ⅱ）で学んだ様々なデータサイエンスの分析手法を使って、実際の問題を解決することを目標に、必要な知識やスキルを具体的なデータとともに説明しています。

まず、PPDAC サイクルを問題解決のための枠組みとして学びます。データ例として、1) 自動車販売データ、2) 地産地消データ、3) 自由記述のテキストデータ、を扱い、どのような手順で分析が進められるかを学んでいきます。さらに、データサイエンスを推し進める上で重要となる問題設定のためのヒアリングや結果の伝え方にも言及します。

※教材が必要な方は、下記にて販売しておりますのでお申し込みください。

(一社)近江データサイエンスイニシアティブ
e-mail: info@ohmi-dsi.jp

担当教員	データサイエンス学部教員 他
受講料	無料
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・おもに大学生 ・データサイエンスの応用を学びたい社会人
開講日	4月開講予定
内容	<p>◆第1週 PPDAC サイクルとは何か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロローグ ・PPDAC サイクルとは何か ・PPDAC サイクルの実例①、② ・PPDAC サイクルの各段階で必要なこと①、② <p>◆第2週 自動車販売データの分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車販売データの基本構造 ・自動車販売データの1変数の分析 ・年齢と販売台数の関係 ・学歴と販売台数の関係 ・性別と担当地区の関係 <p>◆第3週 地産地消データの分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消に関する意識調査の基本情報 ・基本属性から見る地産地消の意識調査 ・同時購買傾向の把握①、② ・同時購買傾向の探索 ・同時購買傾向と地産地消意識の関係 <p>◆第4週 自由記述のアンケート回答の分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由記述アンケートデータの例 ・テキストマイニングとは ・KH Coder のインストール ・KH Coder による分析①、②、③ <p>◆第5週 プロジェクトを成功させる仕事の進め方①、②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エピローグ